



Payara[®] Server 5

The Payara[®] Platform - Production-Ready,
Cloud Native and Aggressively Compatible.

課題

競争相手の一步先を行くためのアプリケーションを開発し運用するためには、優れたJavaアプリケーション・サーバーが必要です。常に変わり続けるビジネス需要に対応するためには、オンプレミス、クラウドあるいはハイブリッドといったあらゆる環境において、Java™ Enterprise Edition (Java EE / Jakarta EE) アプリケーションの継続的な開発をサポートし、信頼性が高く、運用をセキュアにする柔軟なJavaミドルウェア・プラットフォームが要求されます。

Payara® Server: Robust. Reliable. Supported.

Payara Serverはフル・サポートで開発者フレンドリーなオープンソースのアプリケーション・サーバーです。Payara Serverのアーキテクチャは革新的でクラウド・ネイティブ、そして商用運用に最適化されています。Payara ServerはDevOpsエンジニアによってビルドおよびサポートされています。エンジニアは継続的な開発とオープンソース・ソフトウェアのメンテナンスに特化しており、Payara Serverが商用Jakarta EEアプリケーションにとって最良の選択肢となるよう注力しています。

Payara Serverに含まれる主な機能

- クラウド・ネイティブなアーキテクチャ
 - Microsoft Azure™、Amazon AWS™、Google Cloud Platform™ などのサポート
- 商用品質
 - モニタリングと診断
 - 容易なクラスタリング、高可用性、スケーラビリティを実現するデータ・グリッドとの統合
- 革新的
 - Eclipse MicroProfile 3.x互換、開発者はエンタープライズ・グレードで構成されたマイクロサービスを実装可能
 - DockerやKubernetesなどのコンテナ環境に最適
- 使いやすく、アップグレードも容易
- フル・サポートの提供
 - 月次リリース、バグ修正およびセキュリティと安定性を保つパッチ



サーバー要件

Payara ServerはGlassFish Server Open Source Editionから派生しており、基本システム要件は同一です:

- JDK8u163以上
- メモリ512MB

以下のJava仮想マシンが稼働する任意のオペレーティング・システムをサポート

- Oracle JDK8 (u162+)
- Azul Zulu JDK8 (u162+)
- OpenJDK JDK8 (u162+)
- Oracle JDK 11 (11.0.4+)
- Azul Zulu JDK11 (11.0.4+)
- OpenJDK JDK11 (11.0.4+)

- Jakarta EE 8互換
- オープンソース・ソフトウェア
 - オープンソースのJava EEのリファレンス実装であるGlassFish™ から派生
 - ライセンス料無料

機能と長所

Payara Serverを使用することにより、開発者はWebスケールのパフォーマンス需要に合わせて、Jakarta EEアプリケーションをオンプレミス、クラウドまたはハイブリッド環境にデプロイし、新しいアプリケーションを市場から素早く調達してセキュアかつ安定した環境を確保することが可能になります。

- 従来のアプリケーションとマイクロサービスの双方に最適
- MQTTやApache Kafkaなどに対応した [クラウド・コネクタ](#)
- キャッシュおよびクラスタリング
 - ドメイン・データ・グリッド - 使いやすく、拡張性に富み、可用性が高く、柔軟で理想的にクラウド環境向け
 - JCache連携 - アプリケーションをスケールアウトし、頻繁に使用されるユーザー・データへの高速アクセスを実現
- [Payara Micro](#)の利用と連携
- 標準的なHTTP接続を用いて幅広いモニタリング・ツールと連携するための [Rest API & Monitoring](#) を用意
- 問題になり得る箇所を自動的に検出し素早い解決へと導く [ヘルスチェック・サービス](#)
- データベース連携を進化させ、モニタリングとデータベースのパフォーマンス不良を素早く特定するスローSQLロガー
- NetBeans™、Eclipse™ IDE、Apache Maven™などの開発ツールとの統合
- GlassFish™ Open Source Editionを容易に置き換え可能

関連製品・サービス

- [Payara Enterprise商用サポート](#)
- [移行 & プロジェクト・サポート](#)
- [Payara Acceleratorコンサルティング](#)
- [3種類のリリース・ストリーム](#)
- [Payara Micro - マイクロサービスおよびクラウド環境](#)
- [Payara Scales](#) - 高密度メモリ・ストアとWANレプリケーション

Payara Enterprise商用サポート

選択可能なオプション:

- 24x7 - ミッション・クリティカル環境向け
- 10x5 - 営業時間サポート

アプリケーション・サーバーの運用に関してサービス・レベル・アグリーメント (SLA) 保証:

- 無制限の問い合わせチケット
- 顧客専用ナレッジベース
- オンボーディング・サポート
- 10年サポート・ライフサイクル
- 商用バイナリの完全サポート
- エコシステム・コンポーネントの完全サポート
- OpenJDKの完全サポート・ビルドであるZulu Enterpriseへのアクセス

お客様の声

"PayaraはBMWグループにGlassFishからPayara ServerおよびJava EE 7への移行パスを提供してくれました。Payara Servicesが提供するPayara Server 4.x系に対する10年サポート保証により、BMWグループのアプリケーション基盤は確固たるものになっていると思います。"

-BMWグループ

"Payaraサポートはスイス最大の電気通信事業者スイスコムに迅速な回答を提供してくれました。スイスコムの技術者が問題解決のために詳細な調査をする必要がなくなり、複数のプロジェクトにかかわる問題解決時間が劇的に削減されました。"

-スイスコム

"Payaraのサポート・サービス、特に月次のパッチは私たちにとって有益なものです。パッチにはバグとセキュリティの修正が含まれており、最も安全なバージョンのPayara Serverを使用する安心が得られます。それに加えて、サポート・エンジニアは知識豊富かつ親切でとても助かっています。"

-アプリケーション開発者・システムアナリスト
-Josh Juneau氏

"私はPayaraのサポート・チームからの返答の早さと質にとっても満足しています。サポートの品質にアプリケーション・サーバーの優れたパフォーマンスが加わり、私たちは将来Payara Serverの利用を拡大する自信が持てました。"

-スウェーデン国防人材紹介庁
ITアーキテクト Jan Nilsson氏

Payara Serverのリソース

Payara Serverを試してみましょう。Jakarta EEアプリケーション開発のメリットをPayara Serverで体験してください。

詳しくはこちらから: <https://www.payara.fish/software/downloads/>

Payaraの使い方は? チュートリアル動画や、技術概要、Payara Serverを最大限に活用するリソースをご覧ください。

詳しくはこちらから: <http://info.payara.fish/getting-started-with-payara-server-useful-resources>

参加しましょう。 Payaraコミュニティに参加して、魚の餌付けを手伝ってください。Payara Serverはずっとオープンソースで、私たちはPayara Serverを商用Jakarta EEアプリケーションにとって最良の選択肢となるよう、皆さんのアイデア、フィードバック、コラボレーションをお待ちしています。

詳しくはこちらから: <https://www.payara.fish/community>

Payara Services, Ltdについて

私たちはオープンソース、Java、お客様およびコミュニティに注力するプロフェッショナルの専門チームです。私たちはPayara Serverオープンソース・プロジェクトおよび[Payara Foundation](#)の開発とエンジニアリングを推進する主要な貢献者です。

Payara Serverサポート・エンジニアのスペシャリストのグローバル・チームが24時間365日の商用、開発・移行サポートを直接世界中のお客様に提供しています。お客様がサポートを必要とされる時には、アウトソースのヘルプデスクではなく、直接エンジニアが対応いたします。

[Eclipse FoundationのStrategic Memberとして](#)、私たちはオープンソース技術の進歩、革新、発展にリソースと経験を投資しています。私たちはEclipse EE4J (PayaraのディレクターであるSteve MillidgeはProject Management Committeeのメンバーです)、Eclipse MicroProfile、Eclipse IDEその他多くのプロジェクトへの直接的な貢献を通じて産業の未来の形成に関わっています。

Eclipse MicroProfileイニシアティブの設立メンバーおよび活発なコミッターとして、私たちは産業革新の推進とさらなる発展、オープンソース・コミュニティへの貢献を目的に、エンタープライズJavaのマイクロサービス・アーキテクチャへの最適化に貢献しています。

私たちはPayara Serverを世界に広めたいと強く思っています。そして、私たちのオープンソース・ソフトウェアに対する継続的な開発とサポートがコミュニティの貢献と一緒にあった時、私たちは最高品質のソリューションを確かなものにできます。共に学び、創り、産業の未来を築き上げてゆきましょう。



DockerおよびDockerのロゴは、米国および/またはその他の国におけるDocker, Inc.の商標または登録商標です。Docker, Inc. およびその他の関係者も、本書で使用されている他の用語の商標権を有している場合があります。

Kubernetesは、米国および/またはその他の国におけるThe Linux Foundationの登録商標です。

Jakarta EE®およびMicroProfile®はEclipse Foundationの登録商標です。



sales@payara.fish



+44 207 754 0481



www.payara.fish

Payara Services Ltd 2016 All Rights Reserved. Registered in England and Wales; Registration Number 09998946
Registered Office: Malvern Hills Science Park, Geraldine Road, Malvern, United Kingdom, WR14 3SZ